

紹介店舗・施設に  
貼られている **ポスターを探そう!**

簡単なアンケートに答えると  
上野駅で得しちゃうクーポンが  
もらえます! [一覧はこちら](#)



# レトロ 町歩きマップ

～浅草編～

令和2年1月10日(金)～2月29日(土)

上野駅社員がおすすめする、  
とっておきの  
16スポットを紹介。



## 1 東京メトロ 銀座線浅草駅

とうきょうメトロぎんざせんあさくさえき

90余年前に誕生した東洋初の地下鉄

日本で最初に開通した地下鉄・銀座線。昭和2年(1927)、浅草駅～上野駅間に開通した2.2kmは、日本のみならず東洋初の地下鉄開通となった。当時はシャベルで土を掘り、土砂はベルトコンベアやトロッコで運び出すなど人力で工事が行われた。平成30年にリニューアルされた構内は、浅草寺に使用されている「べんがら色」を基調に彩られている。  
※「東京メトロ」は東京地下鉄株式会社の愛称です

住 台東区浅草1-1-3 休 なし



写真提供:地下鉄博物館

## 2 神谷バー

かみやバー

大正モダンのビル匠も見ごたえあり

日本初のバーとして明治13年(1880)に創業。大正10年(1921)に竣工し、現在店舗として使用されている「神谷ビル」は国の登録有形文化財。看板メニューのデンキブラン280円は、明治15年(1882)に登場したブランドをベースにしたカクテル。創業時からのオリジナルレシートのジャーマンポテト570円や、かにコロッケ770円とご一緒に。

住 台東区浅草1-1-1  
休 火曜(休日の場合は営業の場合あり)



## 3 龍昇亭 西むら

りゅうしょうていにしむら

和菓子で感じる日本の四季

店の起源は江戸後期。雷門前にあったお茶屋から始まり、安政元年(1854)に上菓子屋を創業。金龍山浅草寺の御供物などを引き受けていた関係から「龍昇亭」の屋号が付き、現在で5代目。菓子は機械ではなく道具でつくることを信条としており、今も職人たちが丁寧に菓子づくりに励んでいる。また、栗むし羊かん発祥の店としても知られている。栗むし羊かん1棹1,080円。

住 台東区雷門2-18-11 休 火曜(不定休)



## 4 浅草文化観光センター

あさくさぶんかかんこうセンター

眼下に広がる浅草のシンボル「雷門」

雷門前にある観光案内を主とした多目的施設。インパクトのある建物の設計は国立競技場の設計などで知られる建築家・隈研吾氏が担当。浅草の街並みをイメージし、平屋を積み重ねたようなデザインになっている。1階には案内カウンターを設置。2階には観光情報コーナーや充電設備があり、8階の展望テラスからは浅草の町並みや東京スカイツリー®などが一望できる。

住 台東区雷門2-18-9 休 なし



## 5 食品サンプルギャラリー 浅草店

しょくひんサンプルギャラリーあさくさてん

思わず食べたくなるほどリアル!

海外でも人気の食品サンプル。昭和7年(1932)創業メーカーが手がけた専門ギャラリーがこちらで、ズラリと並んだリアルな食品サンプルのほか、ピザやメロンパンの帽子などを実際にかぶって写真を撮る人気コーナーも。自宅で作れる食品サンプル製作体験キット「さんぶるん」は1,760円～。目玉焼きやトマトなどをモチーフにしたキーリング660円はお土産にピッタリ。

住 台東区浅草1-32-7 休 なし



## 6 壺番屋

いちばんや

焼きたての香ばしいおせんべい

浅草寺の参道・仲見世通りに店を構える明治17年(1884)創業のせんべい専門店。手練れの職人がリズムよくカラリと焼き上げる実演販売で、炭火手焼きのせんべいが50円。ぬれせん、浅草のり、わさびのりは100円で購入できる。店内ではピリッとスパイシーな黒こしょうや自家調合した七色唐辛子、ゴマやザラメなど、多彩なせんべいがそろっている。

【特典】全商品10%off(焼きたては除く)  
住 台東区浅草1-31-1 休 なし



## 7 中富商店

なかとみしょうてん

食べ歩きにぴったりの「串」商品もおおすすめ

参拝客で賑わう仲見世通りのほぼ中央、本店は大正13年(1924)に創業した和菓子屋でそば屋に転業。仲見世通りの店舗はあげまんじゅうの店としてスタート。現在は人形焼(つぶあん・こしあん)と雷おこしがよりどり2袋500円、いちご大福350円などを販売し、観光客で絶えず賑わっている。いちご人形焼を交互に刺した串・いちごと人形焼350円は食べ歩きに◎。

【特典】人形焼バラ1個サービス(焼きたては売切れの場合あり)  
住 台東区浅草1-37-1 休 なし



## 8 梅園 浅草本店

うめぞの あさくさほんてん

160余年続く、ぜいたくな味わい

安政元年(1854)に浅草寺の別院・梅園院の一隅で茶屋として創業。梅園院の庭園にたかくんの梅の木があったことから命名された。創業当初からの一膳あわせんざい792円は、餅キビを練り上げて蒸した餅と、じっくり炊き上げた濃厚なこしあんをお椀で合わせたもの。好評を博し東京名物となり、以来160余年、店の看板メニューとなっている。

【特典】店内であんみつご注文の方に白玉トッピングサービス  
住 台東区浅草1-31-12 休 不定休(月2回水曜)



## 9 大黒家天麩羅

だいくやてんぶら

井からはみ出すほどの海老天丼

江戸庶民の文化から生まれた天ぷら。当時は東台湾で獲れた魚に衣をつけて揚げ、屋台で提供。明治時代に天井が誕生した。明治20年(1887)、そば屋として創業した大黒家は、明治末に天ぷらの店に改業。ゴマ油だけを使い、きつね色に揚げた天ぷらを、辛めで濃厚なタレにつける。海老天丼1,950円は大きな海老が4尾。ぜいたくな一杯だ。  
【特典】会計5%off

住 台東区浅草1-38-10 休 なし



## 10 小柳

こやなぎ

創業90余年の老舗ウナギ店

美食の街・浅草の名物料理の一つになっているウナギ料理。界限には多くの専門店が点在しているが、なかでも大正15年(1926)創業以来、大切に守られてきたほんのり甘さのある秘伝のタレで香ばしく焼き上げる「小柳」の蒲焼は評判。ふくらりと蒸して焼き上げる鰻重2,970円～のウナギはホロリと身がほろけるほど柔らかい。

住 台東区浅草1-29-11  
休 木曜(休日の場合は営業、前後で休業あり)



## 13 地鳥料理 鶏よし

じどりりょうり とりよし

地鶏の旨味を堪能できる専門店

平飼い、または開放鶏舎でのびのび育ったストレスのない伊達地鶏を使用した老舗の人気店。身が柔らかくさっぱりした味わいのなかに、旨味がしっかりと感じられる。店の名物は鶏ガラを香味野菜と一緒に12時間煮込んだ濃厚スープで味わう水炊き1人前2,750円(2人前～)や濃厚でまろやかな卵を使った地鶏の親子丼1,210円、だんご352円など。

住 台東区浅草1-8-2  
休 月曜、その他月1回不定休



## 14 浅草十和田 すしや通り店

あさくさとわだ すしやどおりてん

挽きたて・打ちたて・茹でたてで香りよし

大正13年(1924)に和菓子店「菊水堂」として創業し、昭和47年(1972)に現在の手打ちそばの店に改業。十和田湖周辺の山岳地の契約農家が栽培した玄そばを使い、そばつゆには化学調味料などは一切加えず、本節麴のみをぜいたくに使用。フォアグラ用に育てられた鴨とともに味わう鴨せいろ、天然えびと野菜天ざる各1,630円などが人気。

住 台東区浅草1-13-4  
休 不定休



## 15 浅草今半 国際通り本店

あさくさいまはん こくさいどおりほんてん

創業時から上質の牛肉にこだわる

明治28年(1895)、本所吾妻橋に牛めし屋を開店したのが始まり。すき焼、しゃぶしゃぶ、懐石料理のほか、ランチには限定20食の百年牛丼1,650円などもメニューに並ぶ。牛肉は黒毛和牛の中でもきめ細かい肉質のメス牛のみを厳選。秘伝の割り下を用い、浅めの鍋で焼くようにサッと煮る「浅草今半すき焼」は、素材の旨味を余すところなく味わえる。

住 台東区西浅草3-1-12 休 なし



## 12 やげん堀七味唐辛子本舗 新仲見世本店

やげんぼりしちみつうがらしほんほしんかみせほんてん

約400年を誇る七色唐辛子の調合販売

初代からしや徳右衛門が漢方薬をヒントに考案した七色唐辛子。寛永2年(1625)には徳川家光公の献上品となり「徳」の字を賜ったことが称号「山徳」の由来。大辛・中辛・小辛と3つのベースがあり、赤唐辛子粉、焼唐辛子粉、ケシの実や粉山椒など7種類を配合。対面で好みに合わせて調合してもらえ。木製容器(中身1袋付き)2,080円、中身のみは540円。

住 台東区浅草1-28-3 休 なし



## 16 浅草花やしき

あさくさはなやしき

大正天皇もお忍びで訪ねられた日本最古の遊園地

江戸末期の嘉永6年(1853)に花園として誕生。明治5年(1872)頃から遊戯施設が設置され、狂獣や珍鳥の飼育、山雀の芸などが話題を呼んだ。昭和28年(1953)に登場した日本現存最古の「ローラーコースター」や、昭和35年(1960)の「人工衛星塔」などが浅草のシンボルに、現在約20種類のアトラクションが所狭しと並ぶ。

【特典】入園料100円割引(右下のクーポン1枚につき5名まで)  
住 台東区浅草2-28-1 休 令和2年2月4～7日



【見る】  
古き良き浅草が感じられるおすすめスポット

【グルメ】  
レトロな雰囲気の中で、楽しめるグルメスポット

【買う】  
“和”の魅力いっぱいのお土産をそろえた老舗

【体験】  
レトロな町で時間を忘れて遊べるスポット

【特典】  
本パレットを掲示すると特典あり(詳細は各店舗まで)



### 都区内パス

東京23区内(下記フリーエリア)のJ線R線の普通列車(快速列車含む)普通車自由席が乗り降り自由のきっぷです。

1日間有効

おとな 760円  
こども 380円

窓口に  
並ばず  
便利!



【発売箇所】JR東日本のフリーエリア内の主な駅の指定席券売機、みどりの窓口、びゅうプラザ、及び主な旅行会社 ※一部取り扱いしていない箇所がございます

### のんびりホリデーSuicaパス

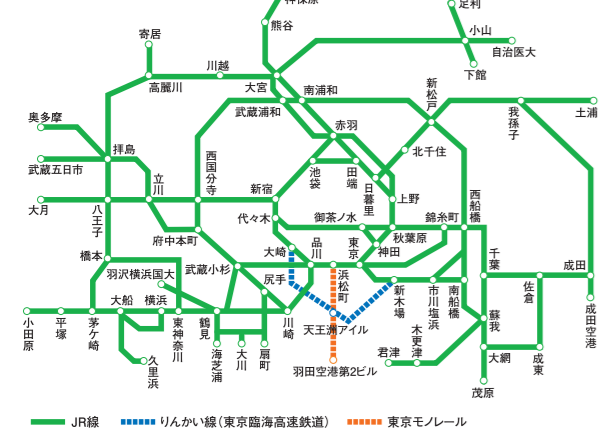
1日間有効

おとな 2,670円  
こども 1,330円

フリーエリア内のJR線の普通列車(快速列車含む)の普通車自由席、東京臨海高速鉄道線(りんかい線)全線、東京モノレール線全線がSuicaで乗り降り自由のきっぷです。

別の特急券やグリーン券等を買うと、特急列車・普通列車グリーン車等も利用できるので、東京近郊の休日のお出かけに便利です!

### フリーエリア



利用期間 土・休日および12月29日～1月3日の毎日

発売箇所 JR東日本のフリーエリア内の主な駅の指定席券売機、多機能券売機、自動券売機、みどりの窓口 ※一部取り扱いしていない箇所がございます。

その他 磁気券での発売はありません。(IC専用のおトクなきっぷ)

●新幹線はご利用になれません。●ご利用開始日の変更は、有効期間内で未使用の場合に1回限り行います。●ご利用当日に限り有効です。

### 普通列車グリーン車でのびのび快適

普通列車グリーン車は事前購入がおトク!

営業キロ	駅で購入 事前料金		車内で購入 車内料金	
	平日	ホリデー	平日	ホリデー
50キロまで	780円	880円	1,040円	840円
51キロ以上	1,000円	800円	1,260円	1,060円

※普通列車グリーン車に乗車するには、乗車券、定期券とは別に普通列車グリーン券(券料金)が必要となります。※(ホリデー料金)とは、土・休日・年末年始(12月29日～1月3日)の料金です。※(モバイルSuica)でお客の乗車(モバイルグリーン料金)は、事前料金と同様です。※グリーン車では道路代やキレ立ちの場合もグリーン券が必要となります。

【注意】※当パンフレットの掲載内容は令和元年12月現在の情報です。変更される場合もありますので、各店舗・施設をご利用の際には予めご確認ください。 ※各店舗・施設の休日は定休日を表記しています。年末年始やお盆、臨時休業などは省略してあります。 ※料金は税込価格で表記しています。 ※各店舗・施設ではマナーをお守りください。 ※特典サービスについては、このイベントの開催期間内において有効です。 ※イラスト・写真・マップ・路線図はすべてイメージです。 発行/JR東日本 上野駅 制作/株式会社交通新聞社

**16 浅草花やしき**  
日本現存最古のローラーコースターがある遊園地。レトロな乗り物に大人までも大はしゃぎ。

**15 浅草今半国際通り本店**  
明治28年(1895)の創業から伝統を守り続けるすき焼の名店。

**14 浅草十和田 すしや通り店**  
観光客はもちろん地元客にも愛されるアットホームなそば店。

**13 地鳥料理 鶏よし**  
名物はスポンで食べる地鶏の親子丼。

**12 七味唐辛子本舗 新仲見世本店**  
創業・徳川家光にモ献上された元祖七味唐辛子の店。

**11 舟和本店**  
好みの半分に調整してくれるあやげん。

**10 小柳**  
小なり香ばしいウナギに甘い夕しがつたり!

**9 大黒家天麩羅**  
明治20年(1887)創業。じんぷりから大きくはみ出した。海老天井が人気。

**8 梅園 浅草本店**  
炭火で一炊一枚。焼きあがる手焼きせんべいは一枚から購入可能。

**7 中富商店**  
ふくらがわいい人形焼き。

**6 志番屋**  
製作体験キットも販売中。日本独自の文化本物のそばづくりにほれぼれ。

**5 食品サンプルギャラリー 浅草店**  
日本独自の文化本物のそばづくりにほれぼれ。

**4 浅草文化観光センター**  
台東区の観光案内施設。8Fの展望テラスから浅草らしい景色が一望できる。

**3 龍昇亭西むら**  
安藤広重の「雷門前四」にも描かれた老舗。看板商品は甘じりえの栗まし。羊かん。

**2 神谷バー**  
日本初のバー。永井荷風や川端康成など多くの文豪たちに愛された、下町の社交場。

**1 東京メトロ銀座線浅草駅**  
浅草寺を模した4番出入口は、開業当時から変わった姿で、近代化産業遺産に認定されている。

**13 上野駅**  
JR上野駅社員がおすすめするスポットです。



有効期間  
令和元年12月29日  
～1月3日